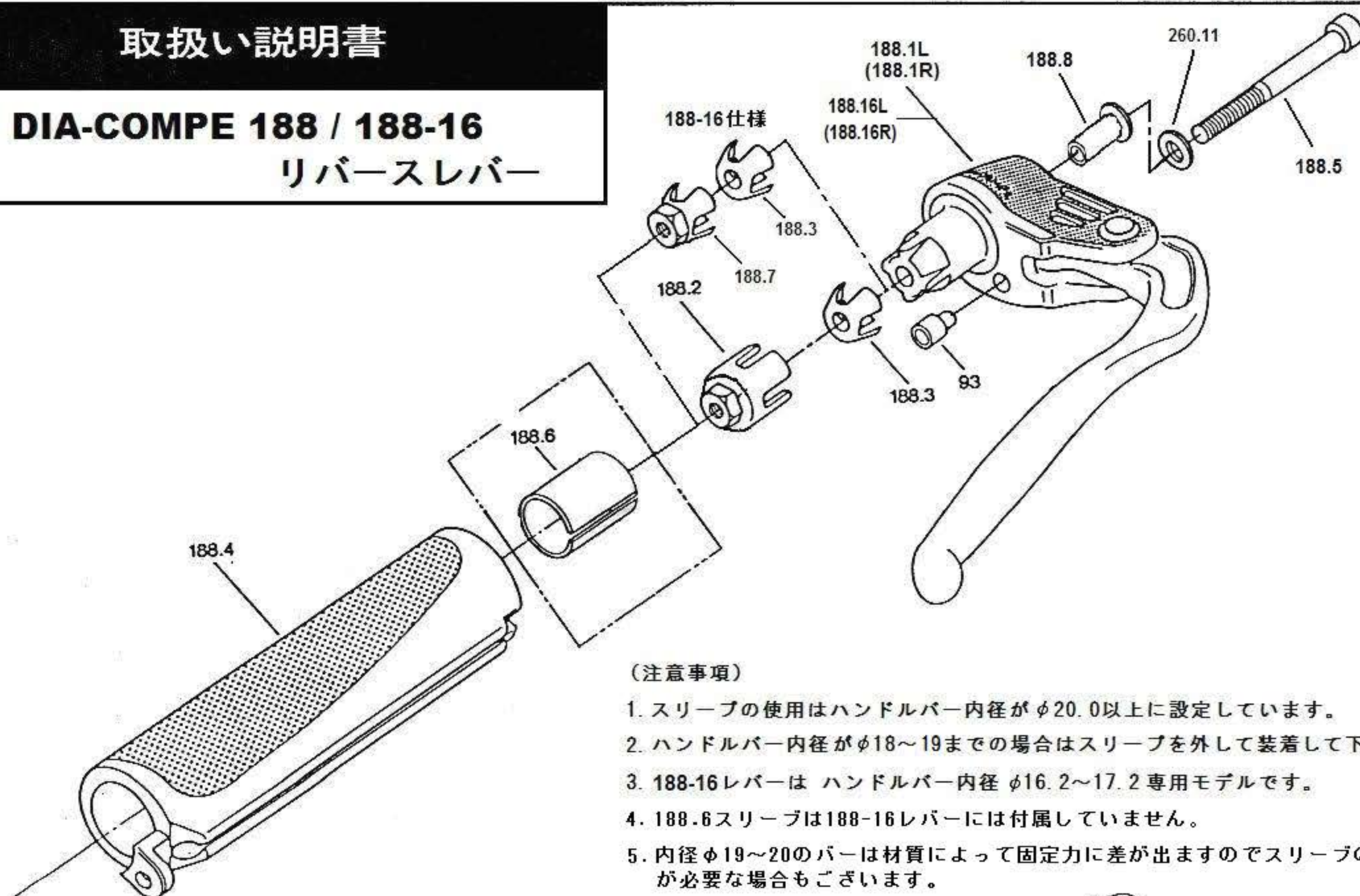


# 取扱い説明書

## DIA-COMPE 188 / 188-16

### リバースレバー

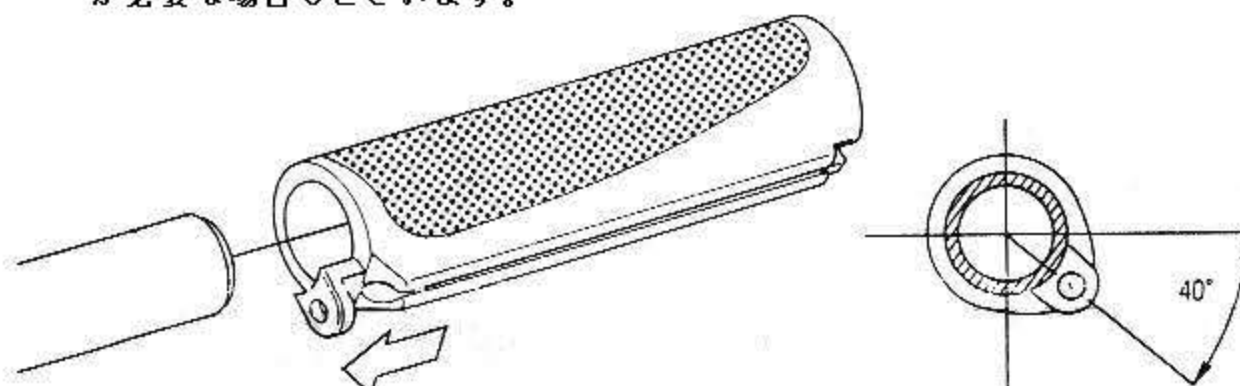


(注意事項)

1. スリーブの使用はハンドルバー内径がφ20.0以上に設定しています。
2. ハンドルバー内径がφ18~19までの場合はスリーブを外して装着して下さい。
3. 188-16レバーはハンドルバー内径φ16.2~17.2専用モデルです。
4. 188.6スリーブは188-16レバーには付属していません。
5. 内径φ19~20のバーは材質によって固定力に差が出ますのでスリーブの装着が必要な場合もございます。

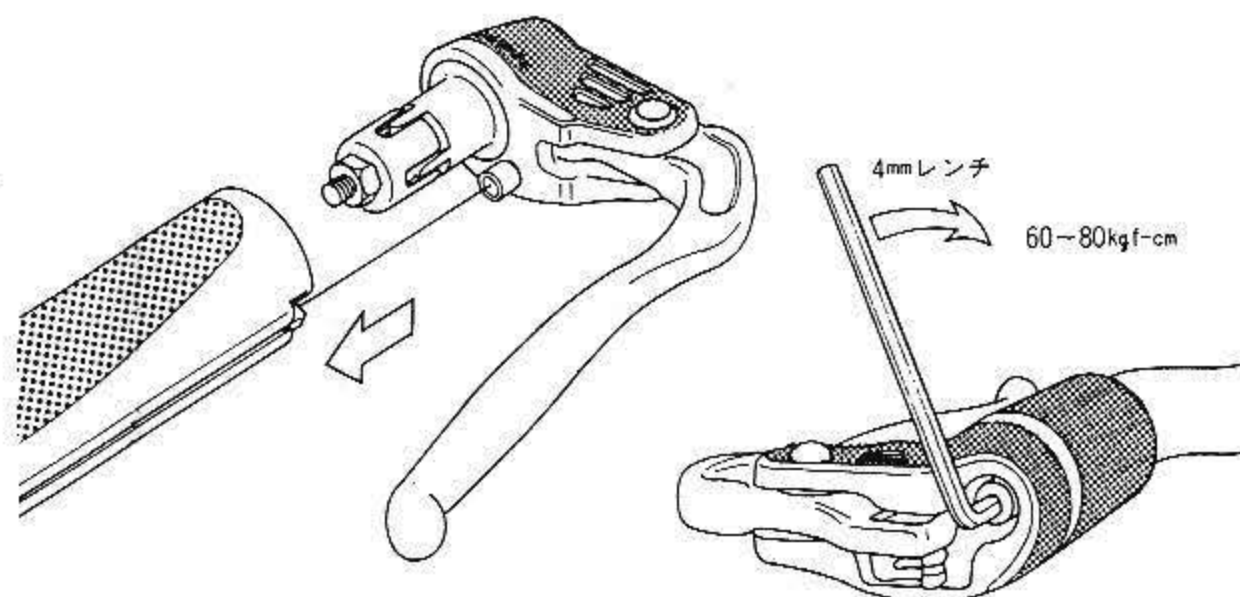
(1) グリップ挿入

- ・グリップは左右兼用ですので、図示方向に挿入下さい。
  - ・グリップはハンドルバー平行時、図示の方向にワイヤーガイドが来る様に、挿入位置を確認願います。
- ※此の場合、左右グリップのワイヤーガイドが、同一方向になる様に設定願います。



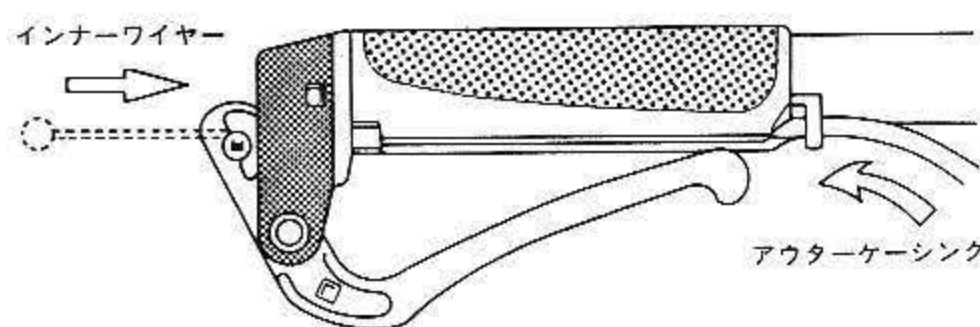
(2) レバー本体取付

- ・レバー本体は右用(R刻印)、左用(L刻印)があります。
  - 取付の際は、DIA-COMPEマークが、表側(上面)となります。
- ① 先ずブラケットの OUTER 受け穴に、#93キャップを挿入下さい。
  - ② ブラケットをハンドルグリップのワイヤーガイドに、#93キャップが嵌合する様に、挿入下さい。
- ブラケット本体(右及び左側)を仮止めし、ブレーキレバーの左右平行度を確認下さい。その際、ハンドルバーに対し左右のレバーが、同一線上に有れば取付の本締をして下さい。(締付規定トルク 60~80kgf-cm)
- 左右レバーが不均衡ならば、左右どちらかのレバー位置と同一線上に来る様に、片方のレバー位置を調整下さい。
- ※此の場合、ハンドルグリップ毎レバー本体を、回転させ調整下さい。



(3) OUTER ケーシング及びINNER ワイヤーの取付 (太鼓型 INNER 使用)

- OUTER ケーシングからINNER ワイヤーを取りはずします。
- ① OUTER ケーシングを図示方向より、ハンドルグリップのワイヤーガイド部に挿入下さい。 OUTER 受けキャップ#93に嵌合しているか、確認願います。
  - ② INNER ワイヤーを図示方向より挿入下さい。
- ※此の場合、太鼓型INNER ニップルの方向に注意願います。
- 図示の位置にINNER ニップルが、嵌合しているか確認願います。
- OUTER ケーシング及びINNER ワイヤーの取付に於いては、左右レバー共同方向で実施下さい。
- ③ INNER ワイヤーをキャリパーブレーキ本体に固定して下さい。
- リムとブレーキシューの間隔は、左右各2mmが標準設定です。(INNER ワイヤーの締付規定トルク50~70kgf-cm)



# DIA-COMPE

株式会社 ヨシガイ

〒571-0008 大阪府門真市東江端町7-25

TEL:072-884-8020 e-mail: info@diacompe.co.jp